

教材センター通信

R06年6月号
小学校

今月号は、センターで所有しているプログラミング学習教材の一部をご紹介します。
予約方法は、従来どおり教材センターへお電話にて賜ります。

電話 0475-54-0254

Scottie Go! (スコッティゴー) (6個貸出可)



アナログカードとアプリで構成されたプログラミング学習ツール。それぞれのカードに書かれたコマンドを並べる、プログラムを完成させる、カメラでスキャンすることでキャラクターが指示通りに動きます。「どこからどこまで移動する」といったゴールがわかりやすくなっているためクリアするルートを考えてから取り組むことができるツールです。フルセットとスターターキットの2種類です。※書画カメラが必要です。

フルセット (高学年向け)

- カードは 179 枚
- 英語と日本語が併記されているカードでわかりやすい
- 中学レベルの関数まで対応

スターターキット (低学年向け)

- カードは 31 枚
- 英語と日本語が併記されているカードでわかりやすい
- 低学年児童も取りかかりやすい
- グループでの活動に最適



書画カメラ (実物投影機)

書画カメラの定番「みエルモン」L-12W。

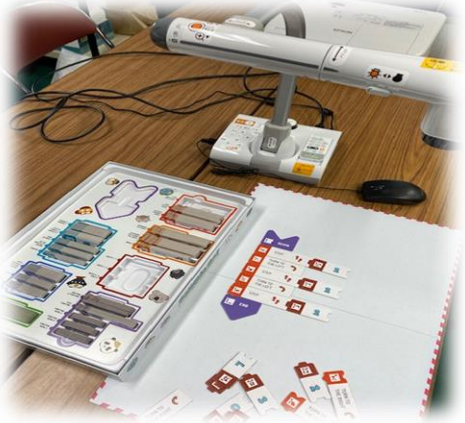
プログラミング学習やQRコード読み込み対応等 1 台でマルチに使えます。

プログラミング学習教材のアプリは書画カメラにインストール済みです。

実際に使ってみました (次ページへ)

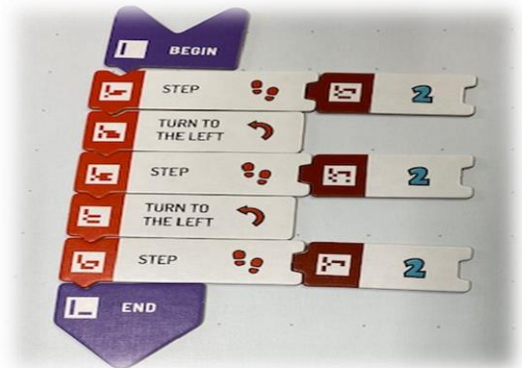
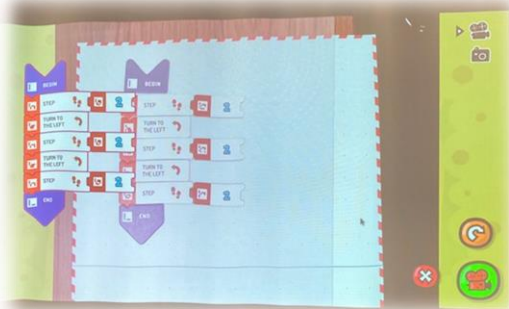
プログラミング教材

Scottie Go! は、ゲーム感覚のプログラミング学習教材です。実物のカードに印刷された個々の命令を並べて一連のコードを作成すると、書画カメラがコードを読み込み、画面上のキャラクター（スコッティー）が命令通りに動く仕組みとなっています。みんなで楽しく学べる教材です。



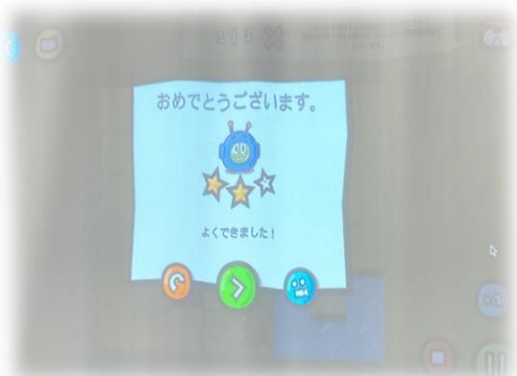
命令 キャラクターを×印まで動かす！

書画カメラ(L-12W)とプロジェクターを用意
(アプリは書画カメラにインストール済)
(パソコンは使わずに学習できます)



カードを、書画カメラで読み込ませる

命令通りにカードを組み立てる



よくできました！

命令どおりに動くと✓がつく

ほかにもmicro:bitやコーディーロッキー、ピラーツイストを所有しています。

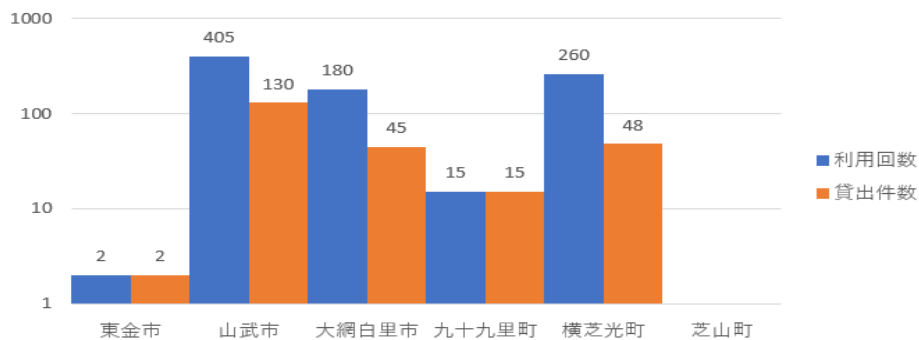


参考

昨年度のプログラミング教材の利用実績について、市町別にグラフ化してみました。
最も利用が多かった教材は、micro:bitでした。

教材については組合ホームページへ掲載しておりますので、ぜひご覧ください。
本年度もご利用をお待ちしております。

令和5年度 プログラミング学習教材利用実績



利用回数の考え方

例) 30個のmicro:bitを貸出した場合

貸出件数は30件、1個を3回使った場合、 $3回 \times 30個 = 90回$ の利用回数になる。



↑QRコードをクリックするとプログラミング学習紹介ページへつながるよ!